



# 協会だより

Japan Tourism Facilities Association

No.145



3月

発行／公益社団法人国際観光施設協会

総務委員会

〒102-0072 東京都千代田区飯田橋

2-8-5 多幸ビル九段2階

TEL03-3263-4844

FAX03-3263-4845

E-mail: kankou01@syd.odn.ne.jp

URL: <http://www.kankou-fa.jp>

2024年3月5日

## ホテルズ展 2024 を振り返って

副会長 野出木 貴夫

時間の経つのは早いものです。国際観光施設協会のホテル都市分科会の一員として参画して早くも15年、毎年開催されるホテルズ展に深く関わるようになりすでに10年が過ぎました。あっという間の10年でしたが、振り返れば様々な進化があったと思います。先月2月に開催されたホテルズ展は協会創立70周年の区切りの展示会であり、感慨深いものがありました。協会の小間数は例年より若干削減したものの、ホスピタリティデザインセミナーの会場出口と直面する位置を確保し、協会でセットアップしたセミナーとスペース的にもリンクさせた構成はこれまでにない効果であったと感じています。能率協会側の協力もありますが、経験を重ねてきた浅野副会長の率いるホテルズ実行委員会委員の尽力によると言えます。一方でホスピタリティデザインセミナーは3つのカテゴリーに整理され、最新の事例報告を含めて14枠も用意できたのは協会のネットワークの一層の広がりを十分に感じさせるものとなりました。またソニー・マーケティングの協力により2020年以降パネル展示メインから大型モニターによる展示に転換していったのもデジタル化時代に対応した成果でした。展示デザインも年々洗練されてきて、インテリア分科会の安藤理事、内田委員より出された今年の大きな本に見立てた展示壁面の構成は秀逸でありました。ある到達点に達した感があります。

ところでホテルズ展（国際ホテルレストランショー・フードケータリングショー・厨房設備機器展の

3展）の出展社数は826社、昨年比約16%増、来場者数は約5万人で約8%増とコロナ禍以降の復活を示しつつありますが、コロナ禍前2019年の6.7万人に比べれば残念ながら約75%に留まっています。当協会はホテルズ展の主催者の一員として、展示会全体の企画立案へ向けて一層の強化策の提案を求められています。一方で当協会の会員構成を改めて見直してみれば、LINKED CITY 研究の一環でこれまで少なかったIT系企業の加入が増える一方で、長年参加いただいていた企業の退会も残念ながら一定数あり、微増にとどまっています。入会のメリットをどのように評価していただくか、再検討の時期に来ているのではないのでしょうか？近江商人の経営理念と言われる「三方良し」（売り手良し、買い手良し、世間良し）を協会活動に当てはめれば、「協会運営良し、会員企業良し、観光業界良し」となります。会員企業に「良し！」とはどのようなメリットを指すのでしょうか。参加される会員がおられるの協会活動です。一度白紙に戻して再考する必要があるのではないのでしょうか。そして創立70周年を越えて次の時代へ向けて何をなすべきか、今まさに熟考する時期に有るのでしょうか。会員構成にも新たな風を吹き込むべく、そのために新たな、そして若い世代を会員として迎え入れる必要もあります。

皆さん！次の時代へ向けて活動を展開させましょう。

## 第52回 国際ホテル・レストラン・ショー 報告

ホテルズ実行委員会 委員長 浅野 一行

2024年第52回国際ホテル・レストラン・ショーは、2月13日（火）～16日（金）、東京ビッグサイト・東展示棟にて開催されました。HCJ(3展合同)の4日間の来場者数は、5万人を超え、昨年より8%増。ピークだったコロナ前2019年の75%まで回復しました。

協会ブースは、総合テーマ「ホスピタリティのくに 日本を伝える」(昨年からの継続テーマ)のもと、9つのテーマ展示チームが、映像による展示と、センタープラザでのセミナーを行いました。まず、協会ブースの場所をホスピタリティデザインセミナー会場の手前に移したのは、ホテル・旅館・観光施設ライブラリーの展示と合わせて一体感を持った協会ゾーンが形成され、大変好評でした。さらに、協会ブースを12小間・108㎡とコンパクト化したのも、出展の負担軽減と運営の効率化が一定程度達成されたと考えています。開いて立てかけた「本」に見立てたブースデザインは、展示に必要な壁の長さやブース内の開放感を両立でき、意匠的な面白さも相まって、当協会らしさをアピールできたのではないのでしょうか。

今回もホスピタリティデザインセミナーは、14 枠を当協会で開催し、多くの聴衆を集めました。日替わりの設定テーマと、施設の特徴を表すサブタイトルをつけていただくルールは、今後も続ける方針です。

そして、4 年ぶりに復活した「サロン」は、展示会場において協会活動の成果や会社の PR ポイントを前にして、会員間の交流の場を設けることの大切さを再認識させてくれました。

## インテリア部会の活動状況とこれからの予定 インテリア部会 部長 寺本 昌志

今年は能登半島地震から始まる大変な年となり、不安な事、心配な事が多々ありますが、被災者に向け、応援するというスタンスを忘れる事なく協会活動を進めていきたいと考えております。

本年度の活動は年度初めの 5/15 に宿泊施設見学グループが浅草ビューホテル/アメックス六区の見学会を実施し 65 名の参加を頂き盛会に終わりました。その後 5 月に開いた幹事会において、当協会が本年度 70 周年迎え、記念行事を計画しており、部会が担当するセミナー開催に向けて注力するという事、また他の記念事業集客に影響を及ぼさないようにという二点で、今年度の部会活動は自粛する事と致しました。記念事業として開催した担当のセミナーは 160 名を超える参加者を迎え盛会に終わりました。

来年度の活動計画は各グループ例年通り行う予定でセミナー G は 11 月、宿泊施設見学 G は 12 月、注目施設見学 G は 8 月、3 月、新情報発進 G は 7 月、2 月にそれぞれセミナー、見学会、研究会を予定しており、各グループで内容の検討を進めております。今後も活動にご協力の程、宜しくお願い致します。

## 70 周年記念最終講演会

### 交歓会 / 忘年交歓会の報告

国際観光施設協会は昨年 11 月に創立 70 周年を迎えました。これも偏に会員の皆様のご支援のおかげであり、改めて御礼を申し上げます。

当協会ではこれを記念して「日本を伝える」という共通テーマのもとに 4 回の講演会と交歓会を企画いたしました。

11 月 27 日にその最後を締めくくる企画が学士会館にて開催されました。講師は(株) 梓設計 代表取締役社長 有吉 匡様、(株) 日建設計 代表取締役社長 大松 敦様、(株) 日本設計 代表取締役社長 篠崎 淳様、コーディネーターとして当協会 大草 徹也 常務理事 (三菱地所設計 代表取締役専務執行役員) が司会進行役をつとめ日本を代表する建築設計界のトップリーダーの方々が、日本の「都市と建築」を語りました。

あわせて同日・同会場にて忘年交歓会も行われ、どちらも大盛況に終わりました。

参加者 セミナー 211 名 (187 名 + 招待 24 名)  
WEB 参加 15 名

懇親会 207 名 (183 名 + 招待 24 名)

季刊情報誌「観光施設」若葉において、創立 70 周年記念の特集が組まれます。こちらもご期待ください。

## 賀詞交歓会 報告

恒例の賀詞交歓会を 1 月 11 日 (木) 11 時 ~ 12 時 30 分 ホテルメトロポリタン・エドモント 1 階 クリスタルホールにて開催しました。今年は主催者・来賓の挨拶においても能登半島地震により被災された皆様へのお見舞いの言葉から始まり、ホテルスやフェーズフリーの取り組みなど、様々な活動についても話題が盛り込まれ、当協会らしい年始のイベントとなりました。今年の参加者は 133 名の事前登録に対し、当日の参加者は 144 名。昨年の参加人数からみましても 33% 増 (昨年 108 名) の人数となりコロナ前の活気を取り戻しました。

## 新入会員紹介 ☆ (入会順)

**【設計・コンサル】 トラストパーク株式会社**  
(代表者) 代表取締役 (担当者) ソリューション本部  
山川 修 次長 西岡 誠  
〒812-0016  
福岡県福岡市博多区博多駅南 5-15-18  
TEL092-437-8934 FAX092-437-8953  
営業内容: 時間貸駐車場運営管理

**【製造業・販売業】 株式会社デンソー**  
(代表者) 代表取締役社長 (担当者) DX 事業部  
岡 寛 事業部長 小竹 満弘  
〒540-6124  
大阪府大阪市中央区城見 2-1-61 ツイン 21MID タワ- 24 階  
TEL06-7175-1544 FAX06-4258-3021  
営業内容: 情報通信の総合エンジニアリング、ホテル・観光 DX のコンサルティング

**【設計・コンサル】 株式会社サン・アド**  
(代表者) 取締役 (担当者)  
プロデュース本部長 プロデュース本部  
クリエイティブ本部長 部長 橋本 祐樹  
南川 高廣  
〒107-0061  
東京都港区北青山 2-11-3 A-PLACE 青山  
TEL 03-5785-6801 FAX03-3796-3850  
営業内容: 広告制作

**【製造業・販売業】 タキロンマテックス株式会社**  
(代表者) 代表取締役社長 (担当者) 営業第三グループ  
池中 功 第二チーム 隊長 井口 和彦  
〒108-6015  
東京都港区港南 2-15-1 品川インターシティ A 棟 15F  
TEL 03-5715-7023 FAX 03-5715-7024  
営業内容: 建築内装資材の販売



**[製造業・販売業] 株式会社キノシタ**

(代表者) 代表取締役

四方 一郎

〒541-0053

大阪府大阪市中央区本町 2-3-8

TEL 06-4708-4811 FAX 06-4708-4821

営業内容: 業務用家具の企画・開発・製造・販売  
注文家具の開発・製造・販売

## 第117回ゴルフ会の予告

国際観光施設協会の春のゴルフコンペを下記のとおり開催致します。

日時：令和6年5月23日(木)

コース：姉ヶ崎カントリー倶楽部

プレイ費：約20,520円

(キャディ付・パーティ1ドリンク付、昼食付)

各自精算

会費：4,000円

コンペ終了後は表彰式と懇親会、賞品も多数用意しております。

会員の皆様の親睦の場として、お誘いあわせのうえ、多くの参加をお待ちしております。

### ♥編集後記♥

創立70周年を迎えた記念すべき今年度の事業も、大盛況の内に終わろうとしています。71年目となる新年度は、これまで70年の長きにわたり築き上げてきた実績を元にしつつ、志も新たにさらなる発展を目指して努力して進めてまいりたいと存じます。

Y. K

